

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資/海外/不動産投資 特化型	
信託期間	2028年6月13日まで（2013年9月20日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）	シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資します。</li> <li>不動産投資信託（リート）等の安定したインカムゲインの確保と、値上がり益の獲得を目指します。</li> <li>シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行い（以下、不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」といことがあります。）、原則として原資産通貨について原資産通貨売り/円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。</li> </ul>	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資信託証券（上記の受益証券をいいます。）への投資割合には制限を設けません。</li> <li>1発行体あたりの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。</li> </ul>	
分配方針	毎月13日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。原則として、配当等収益や分配対象額の水準等を考慮し、継続的に分配することをめざします。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆当ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。  
 \* 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。
- ◆当ファンドは、日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場している不動産投資信託（リート）等に実質的に投資します。当ファンドの投資対象には支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

## 運用報告書（全体版）

国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型）  
円コース（毎月決算型）

第116期（決算日：2023年7月13日）  
 第117期（決算日：2023年8月14日）  
 第118期（決算日：2023年9月13日）  
 第119期（決算日：2023年10月13日）  
 第120期（決算日：2023年11月13日）  
 第121期（決算日：2023年12月13日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「国際アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）」は、去る12月13日に第121期の決算を行いましたので、法令に基づいて第116期～第121期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

当期間（過去6ヵ月間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

**配当利回りなどの面で相対的に投資妙味が高いと思われる銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。**

【第121期末における主なリート市場への投資比率と投資のポイント】

### ◎シンガポール 79.4%

シンガポール市場は、米国の金融引き締め of 長期化観測が後退したことなどを背景に上昇する局面もあったものの、中国大手不動産会社の資金繰り懸念や破産申請などに伴う中国本土の景気減速懸念などを受けて投資家心理が悪化したことや米金利の上昇などを背景に下落し、リート価格は軟調に推移しました。今後の見通しについては、不動産の用途別では、小売りは、経済再開とともに改善傾向にあり、今後の安定的な収益成長が期待されます。また、輸入品に8%の財・サービス税が適用されることは国内の小売業にとっては、海外の電子商取引（eコマース）業者との競合においてプラスであると考えています。オフィスは、中心業務地区については、老朽化したビルから新築ビルへのテナントの移転が進むことが予想され、キャップレートは底堅いと考えているものの、マクロ経済の減速、テクノロジーセクターの人員削減などから需要が弱まり、賃料の値上げは厳しいと考えています。産業用施設は、eコマース、サプライチェーン管理、並びに農業関連などの需要増加があり、政府が促進しているSTEM（科学、テクノロジー、工学、数学）活動をサポートするビジネスパーク需要も旺盛であると見ています。

### ◎香港 18.0%

香港市場は、中国本土の景気対策期待が高まったことなどを背景に上昇する局面もあったものの、中国大手不動産会社の資金繰り懸念や破産申請などに伴う中国本土の景気減速懸念などを受けて投資家心理が悪化したことや米金利の上昇などを背景に下落し、リート価格は軟調に推移しました。今後の見通しについては、不動産の用途別では、小売りについては、バリエーションが引き続き魅力的であると考えており、住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を保有するリートを選好します。オフィスは、引き続き中国本土企業からの需要が低迷していますが、中期的には中国本土企業が香港でのプレゼンスを高め、オフィス需要が改善する可能性もあると考えています。



イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド  
アジア・グロース株式チーム  
ポートフォリオ・マネジャー  
カテリーナ・イルワン

(注) 上記の投資比率はアジア・リート・マスター・ファンド全体における対純資産比率です。

(注) 上記は、アジア・リート・マスター・ファンドの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 税分	価 込配	額 み期 騰落	率 中率	債 組入	券 率	債 先物	比 率	投 証	資 組	信 入	託 比	純 総	資 産	額
	円		円		%		%		%		%		%		百万円	
92期(2021年7月13日)	9,700		40		1.7		—		—		99.0		99.0		3,244	
93期(2021年8月13日)	9,624		40	△	0.4		—		—		98.4		98.4		3,382	
94期(2021年9月13日)	9,433		40	△	1.6		—		—		98.2		98.2		3,294	
95期(2021年10月13日)	9,123		40	△	2.9		—		—		99.3		99.3		3,099	
96期(2021年11月15日)	9,368		40		3.1		—		—		98.6		98.6		3,219	
97期(2021年12月13日)	9,093		40	△	2.5		—		—		99.0		99.0		2,995	
98期(2022年1月13日)	8,890		40	△	1.8		—		—		99.9		99.9		2,910	
99期(2022年2月14日)	8,874		40		0.3		—		—		99.0		99.0		2,825	
100期(2022年3月14日)	8,714		40	△	1.4		—		—		99.0		99.0		2,777	
101期(2022年4月13日)	8,891		40		2.5		—		—		98.9		98.9		2,923	
102期(2022年5月13日)	8,381		40	△	5.3		—		—		99.0		99.0		2,765	
103期(2022年6月13日)	8,573		40		2.8		—		—		99.0		99.0		2,849	
104期(2022年7月13日)	8,299		40	△	2.7		—		—		99.0		99.0		2,626	
105期(2022年8月15日)	8,580		40		3.9		—		—		97.6		97.6		2,653	
106期(2022年9月13日)	8,254		40	△	3.3		—		—		99.0		99.0		2,500	
107期(2022年10月13日)	7,175		40	△	12.6		—		—		99.0		99.0		2,176	
108期(2022年11月14日)	6,875		40	△	3.6		—		—		99.0		99.0		2,078	
109期(2022年12月13日)	7,143		40		4.5		—		—		98.2		98.2		2,092	
110期(2023年1月13日)	7,264		40		2.3		—		—		99.0		99.0		2,169	
111期(2023年2月13日)	7,449		40		3.1		—		—		99.0		99.0		2,146	
112期(2023年3月13日)	6,804		40	△	8.1		—		—		99.0		99.0		2,076	
113期(2023年4月13日)	7,093		40		4.8		—		—		99.0		99.0		2,234	
114期(2023年5月15日)	6,913		40	△	2.0		—		—		99.0		99.0		2,073	
115期(2023年6月13日)	6,574		40	△	4.3		—		—		99.0		99.0		1,950	
116期(2023年7月13日)	6,475		40	△	0.9		—		—		99.1		99.1		1,943	
117期(2023年8月14日)	6,404		40	△	0.5		—		—		99.0		99.0		1,950	
118期(2023年9月13日)	6,192		40	△	2.7		—		—		99.0		99.0		1,845	
119期(2023年10月13日)	5,907		40	△	4.0		—		—		99.1		99.1		1,740	
120期(2023年11月13日)	5,710		40	△	2.7		—		—		99.2		99.2		1,650	
121期(2023年12月13日)	5,990		40		5.6		—		—		99.0		99.0		1,643	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比	託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率						
第116期	(期 首) 2023年6月13日	円 6,574	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 99.0	
	6月末	6,557	△0.3	-	-	-	-	99.4		
	(期 末) 2023年7月13日	6,515	△0.9	-	-	-	-	99.1		
第117期	(期 首) 2023年7月13日	6,475	-	-	-	-	-	99.1		
	7月末	6,653	2.7	-	-	-	-	99.0		
	(期 末) 2023年8月14日	6,444	△0.5	-	-	-	-	99.0		
第118期	(期 首) 2023年8月14日	6,404	-	-	-	-	-	99.0		
	8月末	6,298	△1.7	-	-	-	-	99.0		
	(期 末) 2023年9月13日	6,232	△2.7	-	-	-	-	99.0		
第119期	(期 首) 2023年9月13日	6,192	-	-	-	-	-	99.0		
	9月末	5,931	△4.2	-	-	-	-	99.5		
	(期 末) 2023年10月13日	5,947	△4.0	-	-	-	-	99.1		
第120期	(期 首) 2023年10月13日	5,907	-	-	-	-	-	99.1		
	10月末	5,571	△5.7	-	-	-	-	99.0		
	(期 末) 2023年11月13日	5,750	△2.7	-	-	-	-	99.2		
第121期	(期 首) 2023年11月13日	5,710	-	-	-	-	-	99.2		
	11月末	5,952	4.2	-	-	-	-	98.7		
	(期 末) 2023年12月13日	6,030	5.6	-	-	-	-	99.0		

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第116期～第121期：2023年6月14日～2023年12月13日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第116期首	6,574円
第121期末	5,990円
既払分配金	240円
騰落率	-5.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.2%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

## 基準価額の主な変動要因

### 下落要因

米金利の上昇などを背景に、シンガポールリーートの価格が下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

中国大手不動産会社の資金繰り懸念や、破産申請などに伴う中国本土の景気減速懸念などを受けて投資家心理が悪化したことや、米金利の上昇などを背景に、香港リーートの価格が下落したことが、基準価額のマイナスに作用しました。

個別銘柄では、アジア・リート市場で時価総額最大級のリート銘柄である「LINK REIT（香港）」の下落や、シンガポールなどでオフィスや商業施設を手掛ける「MAPLETREE PAN ASIA COM T（シンガポール）」の下落などがマイナスに作用しました。

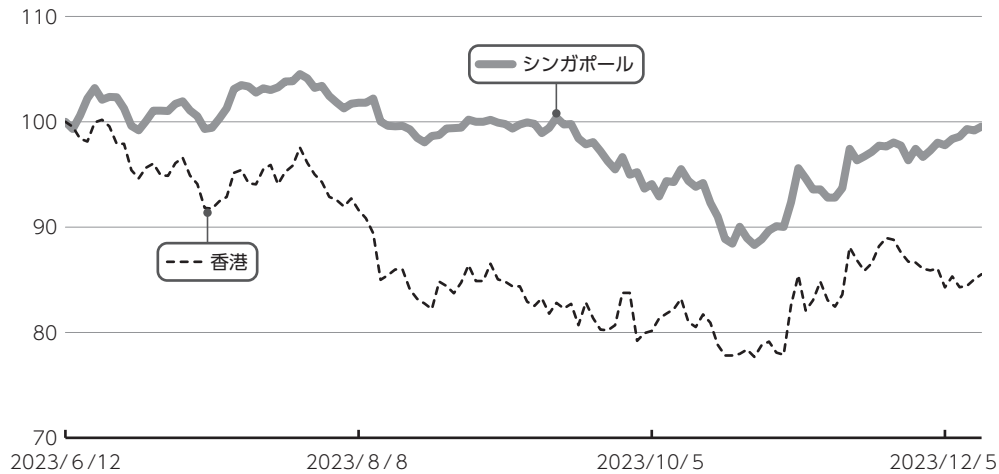
原資産通貨\*売り／円買いの為替ヘッジコスト（金利差相当分の費用）が、基準価額のマイナスに作用しました。

\*投資を行うリート等の通貨を「原資産通貨」といいます。以下同じ。

第116期～第121期：2023年6月14日～2023年12月13日

## 投資環境について

### アジア・リート市況の推移（当作成期首を100として指数化）



(注) グラフはS & PグローバルREIT指数のうち、上記2ヵ国・地域の各指数（現地通貨建配当込み）を使用しています。

(注) S & PグローバルREIT指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが有する各株価指数の採用銘柄の中から、原則として不動産投資信託（REIT）および同様の制度に基づく銘柄の浮動株修正時価総額に基づいて算出される指数です。同指数はS & Pダウ・ジョーンズ・インデックス（S & P DJI）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P DJIは、同指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任を負いません。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

### ▶ アジア・リート市況 アジア・リート市場は、当期間を通して下落しました。

シンガポール市場は下落しました。期間の初めから2023年7月下旬にかけては、米国の金融引き締め長期化観測が後退したことなどを背景に上昇しました。8月上旬から10月下旬にかけては、中国大手不動産会社の資金繰り懸念や破産申請などに伴う中国本土の景気減速懸念など

を受けて投資家心理が悪化したことや米金利の上昇などを背景に下落しました。その後は米金利の低下などを背景に上昇しました。結果、当期間を通してみるとシンガポール市場は下落しました。香港市場は下落しました。期間の初めから2023年10月下旬にかけては、中国本土の景気対策期待が高まったことなどを背景に上昇する局面もあったものの、中国大手不動産会社の資金繰り懸念や破産

申請などに伴う中国本土の景気減速懸念などを受けて投資家心理が悪化したことや米金利の上昇などを背景に下落しました。その後は、中国政府が住宅市場の活性化を目的に低金利資金を提供する計画であるとの報道が好感されたことや、米金利の低下などを背景に上昇しました。結果、当期間を通してみると香港市場は下落しました。

### ▶ 国内短期金融市場 無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.009%となりました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）

当期間を通じて、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。

当期間末においては、アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）を99.0%、マネー・プール マザーファンドを0.0%組み入れています。

### ▶ アジア・リート・マスター・ファンド（JPYクラス）

主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）しているリート等に投資しました。

国債利回りと比較して、配当利回りに妙味があると判断した銘柄を中心に投資を行いました。

銘柄入替のポイントは以下の通りです。

#### 売買動向

PARKWAYLIFE REAL ESTATE（シンガポール）：シンガポールや日本などで病院や医療センター、看護住宅に投資する当銘柄について、割安であると判断したことなどを背景に新規購入を実施しました。

MANULIFE US REAL ESTATE INV（シンガポール）：米国所在のオフィスへ投資する当銘柄について、米国のオフィス不動産市場が想定よりも低迷したことなどを背景に、全売却を実施しました。

組み入れる原資産通貨に対して、原資産通貨を実質的に円建となるように原資産



通貨売り／円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。

▶ **マネー・プール マザーファンド**  
コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第116期 2023年6月14日～ 2023年7月13日	第117期 2023年7月14日～ 2023年8月14日	第118期 2023年8月15日～ 2023年9月13日	第119期 2023年9月14日～ 2023年10月13日	第120期 2023年10月14日～ 2023年11月13日	第121期 2023年11月14日～ 2023年12月13日
当期分配金 （対基準価額比率）	<b>40</b> (0.614%)	<b>40</b> (0.621%)	<b>40</b> (0.642%)	<b>40</b> (0.673%)	<b>40</b> (0.696%)	<b>40</b> (0.663%)
当期の収益	3	4	4	5	2	9
当期の収益以外	36	35	35	34	37	30
翌期繰越分配対象額	3,923	3,888	3,852	3,818	3,780	3,750

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### ▶ 国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるアジア・リート・マスター・ファンド（J P Yクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

### ▶ アジア・リート・マスター・ファンド（J P Yクラス）

引き続き、主としてシンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）

しているリート等に投資を行います。

原則として原資産通貨について原資産通貨売り／円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

ポートフォリオの構築にあたっては、市場価格が個別銘柄の適正価格を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを重視する方針です。

足下のアジア・リート市場では、金融政策の動向など、リートの収益性やバリュエーションの面で影響するマクロ要因に注目しています。

シンガポールは、安定した賃金の上昇など、経済の安定的成長がサポート要因と

なり、リート市場は底堅く推移するとみえています。特に小売りは、経済再開とともに改善傾向にあり、今後の安定的な収益成長が期待されます。オフィスは、マクロ経済の見通しが軟化していることなどを背景に、賃料の伸びが鈍化するとみえています。オフィススペースの供給圧力による需給悪化には注視します。産業用施設は、中長期的にはeコマースの台頭などを背景とした物流の需要拡大が期待されます。また安定した賃料上昇や高水準の稼働率が内部成長のサポート要因になるとみえています。ホテルについては、中国本土からの旅行客の増加などから、堅調であるとみえています。引き続き、クオリティが高く、かつ利回りも獲得できる銘柄への投資を実施する方針です。

香港については、小売りは、引き続き住宅地に近く生活必需品が取扱商品の中心である商業施設を主要投資対象とする銘柄が有望であると考えています。オフィスは中国本土企業の需要を見込むものの、供給圧力などを背景に慎重にみえています。今後も、市場価格が個別銘柄の価値を正しく反映していない結果生じている割安度合いなどを分析し、ポートフォリオを構築する方針です。

▶ **マネー・プール マザーファンド**

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2023年6月14日～2023年12月13日

## ▶ 1万口当たりの費用明細

項目	第116期～第121期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	38	0.622	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(12)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(25)	(0.413)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.005	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	38	0.627	

作成期中の平均基準価額は、6,167円です。

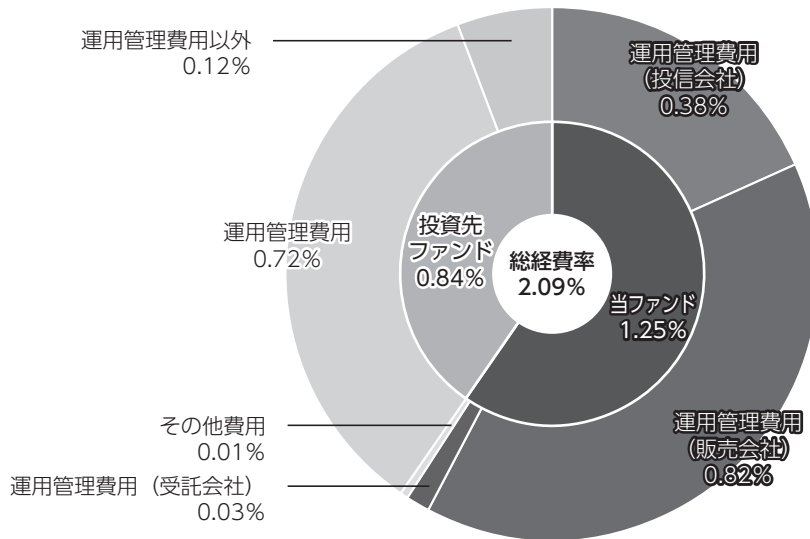
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.09%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.09
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.25
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.72
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.12

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月14日～2023年12月13日)

投資信託証券

銘柄		第116期～第121期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・リート・マスター・ファンド(JPYクラス)	千口 202,050	千円 99,897	千口 613,667	千円 288,730

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月14日～2023年12月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月13日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第115期末	第121期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	アジア・リート・マスター・ファンド(JPYクラス)	3,861,207	3,449,590	1,627,861	99.0
	合計	3,861,207	3,449,590	1,627,861	99.0

(注) 比率は国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第115期末	第121期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	マネー・プール マザーファンド	99	99	99

○投資信託財産の構成

(2023年12月13日現在)

項 目	第121期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,627,861	% 97.8
マネー・プール マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	36,348	2.2
投資信託財産総額	1,664,308	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第116期末	第117期末	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末
	2023年7月13日現在	2023年8月14日現在	2023年9月13日現在	2023年10月13日現在	2023年11月13日現在	2023年12月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,965,242,070	1,965,081,605	1,868,193,532	1,756,555,779	1,669,662,910	1,664,308,412
コール・ローン等	39,689,829	33,738,446	40,822,173	32,080,447	32,306,205	36,346,720
投資信託受益証券(評価額)	1,925,452,291	1,931,243,219	1,827,271,419	1,724,375,392	1,637,256,765	1,627,861,752
マネー・プール マザーファンド(評価額)	99,950	99,940	99,940	99,940	99,940	99,940
(B) 負債	22,007,565	14,745,633	22,476,990	16,034,905	19,505,334	20,323,436
未払収益分配金	12,003,846	12,181,268	11,923,003	11,785,352	11,559,486	10,978,309
未払解約金	7,994,531	386,937	8,610,137	2,418,316	6,187,445	7,620,949
未払信託報酬	1,991,565	2,158,261	1,926,786	1,815,169	1,742,977	1,709,059
未払利息	11	78	22	15	12	7
その他未払費用	17,612	19,089	17,042	16,053	15,414	15,112
(C) 純資産総額(A-B)	1,943,234,505	1,950,335,972	1,845,716,542	1,740,520,874	1,650,157,576	1,643,984,976
元本	3,000,961,746	3,045,317,161	2,980,750,919	2,946,338,093	2,889,871,604	2,744,577,459
次期繰越損益金	△1,057,727,241	△1,094,981,189	△1,135,034,377	△1,205,817,219	△1,239,714,028	△1,100,592,483
(D) 受益権総口数	3,000,961,746口	3,045,317,161口	2,980,750,919口	2,946,338,093口	2,889,871,604口	2,744,577,459口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,475円	6,404円	6,192円	5,907円	5,710円	5,990円

○損益の状況

項 目	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期	第121期
	2023年6月14日～ 2023年7月13日	2023年7月14日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月13日	2023年9月14日～ 2023年10月13日	2023年10月14日～ 2023年11月13日	2023年11月14日～ 2023年12月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,119,162	3,507,893	3,296,607	3,365,721	2,457,125	2,678,422
受取配当金	3,120,406	3,509,473	3,297,996	3,366,404	2,457,404	2,678,665
受取利息	19	3	29	31	2	6
支払利息	△ 1,263	△ 1,583	△ 1,418	△ 714	△ 281	△ 249
(B) 有価証券売買損益	△ 17,684,023	△ 11,741,229	△ 52,665,893	△ 73,629,392	△ 46,122,080	86,779,127
売買益	21,606,819	10,973,291	597,028	40,109	26,006,233	115,148,499
売買損	△ 39,290,842	△ 22,714,520	△ 53,262,921	△ 73,669,501	△ 72,128,313	△ 28,369,372
(C) 信託報酬等	△ 2,009,177	△ 2,177,350	△ 1,943,828	△ 1,831,222	△ 1,758,391	△ 1,724,171
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 16,574,038	△ 10,410,686	△ 51,313,114	△ 72,094,893	△ 45,423,346	87,733,378
(E) 前期繰越損益金	△ 752,375,412	△ 767,209,347	△ 759,286,396	△ 799,489,646	△ 852,778,744	△ 849,823,047
(F) 追加信託差損益金	△ 276,773,945	△ 305,179,888	△ 312,511,864	△ 322,447,328	△ 329,952,452	△ 327,524,505
(配当等相当額)	( 1,188,402,549)	( 1,194,962,355)	( 1,159,007,427)	( 1,135,178,115)	( 1,103,368,403)	( 1,037,579,846)
(売買損益相当額)	(△1,465,176,494)	(△1,500,142,243)	(△1,471,519,291)	(△1,457,625,443)	(△1,433,320,855)	(△1,365,104,351)
(G) 計(D+E+F)	△1,045,723,395	△1,082,799,921	△1,123,111,374	△1,194,031,867	△1,228,154,542	△1,089,614,174
(H) 収益分配金	△ 12,003,846	△ 12,181,268	△ 11,923,003	△ 11,785,352	△ 11,559,486	△ 10,978,309
次期繰越損益金(G+H)	△1,057,727,241	△1,094,981,189	△1,135,034,377	△1,205,817,219	△1,239,714,028	△1,100,592,483
追加信託差損益金	△ 287,619,751	△ 316,030,613	△ 323,082,088	△ 332,698,181	△ 340,813,204	△ 335,875,945
(配当等相当額)	( 1,177,556,743)	( 1,184,111,630)	( 1,148,437,203)	( 1,124,927,262)	( 1,092,507,651)	( 1,029,228,406)
(売買損益相当額)	(△1,465,176,494)	(△1,500,142,243)	(△1,471,519,291)	(△1,457,625,443)	(△1,433,320,855)	(△1,365,104,351)
繰越損益金	△ 770,107,490	△ 778,950,576	△ 811,952,289	△ 873,119,038	△ 898,900,824	△ 764,716,538

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 2,967,787,308円  
 作成期中追加設定元本額 191,935,385円  
 作成期中一部解約元本額 415,145,234円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5990円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,100,592,483円です。

③分配金の計算過程

項 目	2023年6月14日～ 2023年7月13日	2023年7月14日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月13日	2023年9月14日～ 2023年10月13日	2023年10月14日～ 2023年11月13日	2023年11月14日～ 2023年12月13日
費用控除後の配当等収益額	1,109,985円	1,330,543円	1,352,779円	1,534,499円	698,734円	2,626,869円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	1,188,402,549円	1,194,962,355円	1,159,007,427円	1,135,178,115円	1,103,368,403円	1,037,579,846円
分配準備積立金額	48,055円	－円	－円	－円	－円	－円
当ファンドの分配対象収益額	1,189,560,589円	1,196,292,898円	1,160,360,206円	1,136,712,614円	1,104,067,137円	1,040,206,715円
1万口当たり収益分配対象額	3,963円	3,928円	3,892円	3,858円	3,820円	3,790円
1万口当たり分配金額	40円	40円	40円	40円	40円	40円
収益分配金金額	12,003,846円	12,181,268円	11,923,003円	11,785,352円	11,559,486円	10,978,309円



## ○分配金のお知らせ

	第116期	第117期	第118期	第119期	第120期	第121期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

### [お 知 ら せ]

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(2023年10月1日)

## 〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）
運用方針及び投資制限	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本を除くアジア諸国・地域の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託（リート）等に投資を行います。 ・不動産投資信託（リート）等の組入比率は原則として高位を保ちます。</li> <li>2. シンガポール・ドルや香港ドルなど複数の通貨建の不動産投資信託（リート）等に投資を行います（以下、投資先ファンドが投資を行う不動産投資信託（リート）等の通貨のことを「原資産通貨」ということがあります。）。アジア・リート・マスター・ファンド（ＪＰＹクラス）における為替取引は、原則として原資産通貨について原資産通貨売り／円買いの為替取引により対円で為替ヘッジを行います。</li> <li>3. 投資対象国・地域における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等の場合をいいます。）の発生を含む市況動向や資金動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。</li> <li>4. 1発行体あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、25%以内とします。</li> </ol>
投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド (Eastspring Investments (Singapore) Limited)
信託期限	無期限
設定日	2013年9月20日
会計年度末	毎年8月末
収益分配	原則として、毎月分配を行います。

「イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド」について  
イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドは、1994年10月にシンガポールにおいて設立された運用会社です。アジア・アフリカ地域を中心に金融サービスを展開する英国ブルーデンシャル社のアジアにおける資産運用事業部門であるイーストスプリング・インベストメンツ・グループに所属しており、グループ内のアジア各国・地域の運用会社と連携して運用を行っています。

## アジア・リート・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 1. 損益計算書

(2022年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

## 投資収益

受取配当金（源泉徴収税控除後）	\$	24,280,958
その他		358
<b>投資収益合計</b>		<b>24,281,316</b>

## 費用

運用受託報酬		2,755,698
保管費用		442,322
会計処理および管理手数料		436,112
通貨管理代行手数料		341,367
名義書換事務代行手数料		54,598
専門家報酬		43,783
登録料		6,521
受託者報酬		1,421
<b>費用合計</b>		<b>4,081,822</b>

**投資純利益** 20,199,494

## 実現および未実現損益：

## 実現損益：

投資有価証券	(18,580,328)
外国通貨取引および為替予約取引	(10,491,713)
<b>実現純損益</b>	<b>(29,072,041)</b>

## 未実現評価損益の純変動：

投資有価証券	(48,087,431)
外国通貨取引および為替予約取引	(2,488,102)
<b>未実現評価損益の純変動</b>	<b>(50,575,533)</b>

**実現および未実現損益（純額）** (79,647,574)

**運用による純資産の増減（純額）** \$ (59,448,080)

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## 2. 純資産変動計算書

(2022年8月31日に終了する期間)

(米ドルで表示)

## 運用による純資産の増減額：

投資純損益	\$	20,199,494
実現純損益		(29,072,041)
未実現評価損益の純変動		(50,575,533)
<b>運用による純資産の増減額</b>		<b>(59,448,080)</b>

分配額		(40,908,782)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		(89,779,457)
<b>純資産の増減額</b>		<b>(190,136,319)</b>

## 純資産

期首		589,259,098
期末	\$	399,122,779

	IDRクラス	INRクラス	JPYクラス
<b>ファンドユニット取引</b>			
ユニット数			
発行	281,427,530	2,887,237,476	936,452,286
買戻し	141,404,490	6,778,512,052	230,794,084
償還	(697,307,172)	(23,628,743,604)	(1,903,897,069)
<b>ユニット増減数</b>	<b>(274,475,152)</b>	<b>(13,962,994,076)</b>	<b>(736,650,699)</b>
金額			
発行	\$ 1,531,580	\$ 14,234,878	\$ 4,970,676
買戻し	762,126	33,933,440	1,247,294
償還	(3,787,400)	(119,241,735)	(10,083,548)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	<b>\$ (1,493,694)</b>	<b>\$ (71,073,417)</b>	<b>\$ (3,865,578)</b>

## Local Currency クラス

## ファンドユニット取引

ユニット数	
発行	1,600,803,602
買戻し	692,391,511
償還	(4,114,769,017)
<b>ユニット増減数</b>	<b>(1,821,573,904)</b>

## 金額

発行	\$ 11,360,319
買戻し	4,965,922
償還	(29,673,009)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	<b>\$ (13,346,768)</b>

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## 3. 投資明細表

(2022年8月31日現在)

(米ドルで表示)

投資口数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	<b>COMMON STOCKS (96.6%)</b>		
	<b>HONG KONG (20.5%)</b>		
	<b>REITS* (20.5%)</b>		
1,557,000	China Merchants Commercial		\$ 470,144
11,720,000	Fortune		9,541,627
9,276,591	Link		71,918,888
131,000	Prosperity		37,720
			<u>81,968,379</u>
	<b>TOTAL HONG KONG (Cost \$114,247,118)</b>		<u>81,968,379</u>
	<b>SINGAPORE (76.1%)</b>		
	<b>REITS* (76.1%)</b>		
22,822,838	Ascendas		46,133,183
9,598,600	Ascendas India Trust		7,843,455
4,200,000	Ascott Residence Trust		3,281,485
11,348,406	CapitaLand China Trust		8,947,922
32,821,181	CapitaLand Integrated Commercial Trust		48,698,907
4,632,787	Cromwell European		9,596,508
8,210,800	Digital Core Management Pte, Ltd.		6,199,154
22,927,800	Eagle Hospitality Trust		-
58,210,143	ESR-LOGOS		17,107,131
10,428,865	Frasers Centrepoint Trust		16,894,298
22,873,760	Frasers Logistics & Commercial Trust		22,298,268
10,561,500	Keppel		8,176,059
11,304,900	Lendlease Global Commercial		6,685,214
22,114,617	Manulife US		10,615,016
13,905,952	Mapletree Industrial Trust		25,218,306
18,910,588	Mapletree Logistics Trust		22,636,859
22,726,245	Mapletree Pan Asia Commercial Trust		29,973,687
8,494,252	Prime US		5,308,908
7,168,800	Suntec		8,118,919
			<u>303,733,279</u>
	<b>TOTAL SINGAPORE (Cost \$344,757,525)</b>		<u>303,733,279</u>
	<b>TOTAL COMMON STOCKS (Cost \$459,004,643)</b>		<u>\$ 385,701,658</u>
	<b>TOTAL INVESTMENTS (Cost \$459,004,643)</b>	<b>96.6%</b>	<b>\$ 385,701,658</b>
	<b>CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES</b>	<b>3.4%</b>	<b>13,421,121</b>
	<b>NET ASSETS</b>	<b>100.0%</b>	<b>\$ 399,122,779</b>

\* REITS — Real Estate Investment Trust

(2022年8月31日現在)

## IDRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	2,843	09/30/2022	USD	2,866	\$ -	\$ (2)	(2)
HKD	Credit Suisse AG	200,184	09/30/2022	USD	25,536	-	(15)	(15)
IDR	Credit Suisse AG	7,517,031	09/30/2022	USD	505	1	-	1
IDR	Credit Suisse AG	9,765,970	09/30/2022	USD	659	-	(2)	(2)
IDR	Credit Suisse AG	21,750,366	09/30/2022	USD	1,465	-	(1)	(1)
IDR	Credit Suisse AG	122,452,998,453	09/30/2022	USD	8,231,001	11,107	-	11,107
IDR	Credit Suisse AG	142,633,527	09/30/2022	USD	9,634	-	(33)	(33)
SGD	Credit Suisse AG	118,584	09/30/2022	USD	85,121	-	(111)	(111)
USD	Credit Suisse AG	308	09/30/2022	HKD	2,417	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	139	09/30/2022	HKD	1,088	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	2,026	09/30/2022	HKD	15,898	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	354	09/30/2022	SGD	495	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	6,753	09/30/2022	SGD	9,413	5	-	5
USD	Credit Suisse AG	194,252	09/30/2022	EUR	194,114	-	(1,311)	(1,311)
USD	Credit Suisse AG	35	09/30/2022	EUR	35	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	16	09/30/2022	EUR	16	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	227	09/30/2022	EUR	227	-	(1)	(1)
USD	Credit Suisse AG	12	09/30/2022	EUR	12	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	121,429	09/30/2022	IDR	1,805,810,711	-	(117)	(117)
USD	Credit Suisse AG	1,027	09/30/2022	SGD	1,433	-	-	-*
USD	Credit Suisse AG	5,769,932	09/30/2022	SGD	8,031,044	12,635	-	12,635
USD	Credit Suisse AG	462	09/30/2022	SGD	643	1	-	1
USD	Credit Suisse AG	1,730,980	09/30/2022	HKD	13,578,735	-	(150)	(150)
USD	Credit Suisse AG	106	09/30/2022	HKD	833	-	-	-*
						\$ 23,749	\$ (1,745)	\$ 22,004

## INRクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	5,192	09/30/2022	USD	5,234	\$ -	\$ (3)	(3)
EUR	Credit Suisse AG	4,591	09/30/2022	USD	4,597	28	-	28
EUR	Credit Suisse AG	5,602	09/30/2022	USD	5,608	36	-	36
EUR	Credit Suisse AG	10,075	09/30/2022	USD	10,119	31	-	31
EUR	Credit Suisse AG	5,581	09/30/2022	USD	5,585	37	-	37
EUR	Credit Suisse AG	988	09/30/2022	USD	990	5	-	5
HKD	Credit Suisse AG	69,165	09/30/2022	USD	8,825	-	(8)	(8)
HKD	Credit Suisse AG	390,022	09/30/2022	USD	49,771	-	(47)	(47)
HKD	Credit Suisse AG	706,585	09/30/2022	USD	90,170	-	(89)	(89)
HKD	Credit Suisse AG	391,650	09/30/2022	USD	49,975	-	(44)	(44)
HKD	Credit Suisse AG	321,128	09/30/2022	USD	40,963	-	(23)	(23)
HKD	Credit Suisse AG	365,636	09/30/2022	USD	46,642	-	(28)	(28)
INR	Credit Suisse AG	24,211,708,449	09/30/2022	USD	302,305,929	1,636,734	-	1,636,734
SGD	Credit Suisse AG	40,883	09/30/2022	USD	29,418	-	(110)	(110)
SGD	Credit Suisse AG	216,594	09/30/2022	USD	155,474	-	(202)	(202)
SGD	Credit Suisse AG	190,776	09/30/2022	USD	136,545	219	-	219
SGD	Credit Suisse AG	232,243	09/30/2022	USD	166,582	-	(92)	(92)
SGD	Credit Suisse AG	417,525	09/30/2022	USD	300,567	-	(1,252)	(1,252)
SGD	Credit Suisse AG	230,231	09/30/2022	USD	165,902	-	(854)	(854)
USD	Credit Suisse AG	211,916,457	09/30/2022	SGD	294,813,569	570,414	-	570,414
USD	Credit Suisse AG	7,134,420	09/30/2022	EUR	7,129,353	-	(48,135)	(48,135)
USD	Credit Suisse AG	41,966	09/30/2022	INR	3,365,371	-	(282)	(282)
USD	Credit Suisse AG	236,665	09/30/2022	INR	18,990,627	-	(1,735)	(1,735)
USD	Credit Suisse AG	428,770	09/30/2022	INR	34,471,027	-	(3,964)	(3,964)
USD	Credit Suisse AG	237,635	09/30/2022	INR	19,084,329	-	(1,941)	(1,941)
USD	Credit Suisse AG	194,786	09/30/2022	INR	15,536,298	-	(250)	(250)
USD	Credit Suisse AG	221,789	09/30/2022	INR	17,707,653	-	(504)	(504)
USD	Credit Suisse AG	63,574,937	09/30/2022	HKD	498,716,021	-	(5,505)	(5,505)
						\$ 2,207,504	\$ (65,068)	\$ 2,142,436

(2022年8月31日現在)

## JPYクラスにおける為替予約取引

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse AG	73	09/30/2022	USD	73 \$	– \$	– \$	–*
EUR	Credit Suisse AG	323	09/30/2022	USD	323	2	–	2
EUR	Credit Suisse AG	5,000	09/30/2022	USD	5,022	15	–	15
HKD	Credit Suisse AG	22,577	09/30/2022	USD	2,881	–	(3)	(3)
HKD	Credit Suisse AG	350,707	09/30/2022	USD	44,755	–	(44)	(44)
HKD	Credit Suisse AG	5,115	09/30/2022	USD	652	–	–	–*
JPY	Credit Suisse AG	2,608,267,882	09/30/2022	USD	19,194,686	–	(336,514)	(336,514)
JPY	Credit Suisse AG	289,495	09/30/2022	USD	2,124	–	(31)	(31)
JPY	Credit Suisse AG	339,409	09/30/2022	USD	2,491	–	(37)	(37)
JPY	Credit Suisse AG	23,924,250	09/30/2022	USD	172,685	291	–	291
SGD	Credit Suisse AG	13,388	09/30/2022	USD	9,603	–	(5)	(5)
SGD	Credit Suisse AG	207,235	09/30/2022	USD	149,184	–	(621)	(621)
SGD	Credit Suisse AG	3,030	09/30/2022	USD	2,175	–	(3)	(3)
USD	Credit Suisse AG	212,816	09/30/2022	JPY	29,184,067	1,810	–	1,810
USD	Credit Suisse AG	452,995	09/30/2022	EUR	452,673	–	(3,056)	(3,056)
USD	Credit Suisse AG	50	09/30/2022	EUR	50	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	36,316	09/30/2022	HKD	285,036	–	(23)	(23)
USD	Credit Suisse AG	524	09/30/2022	HKD	4,111	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	121,052	09/30/2022	SGD	169,448	–	(422)	(422)
USD	Credit Suisse AG	4,036,643	09/30/2022	HKD	31,665,596	–	(350)	(350)
USD	Credit Suisse AG	59	09/30/2022	EUR	59	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	1,746	09/30/2022	SGD	2,428	6	–	6
USD	Credit Suisse AG	1,489	09/30/2022	SGD	2,077	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	13,455,475	09/30/2022	SGD	18,718,964	36,218	–	36,218
USD	Credit Suisse AG	3,102	09/30/2022	JPY	429,400	–	(2)	(2)
USD	Credit Suisse AG	13,699	09/30/2022	JPY	1,897,637	–	(22)	(22)
USD	Credit Suisse AG	447	09/30/2022	HKD	3,505	–	–	–*
USD	Credit Suisse AG	4,075	09/30/2022	EUR	4,075	–	(30)	(30)
						\$ 38,342	\$ (341,163)	\$ (302,821)

\* Net Unrealized Appreciation/(Depreciation) is less than \$1.

## デリバティブ商品の額

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約					
Credit Suisse AG	\$ 2,269,595	\$ (407,976)	\$ –	\$ –	1,861,619
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計	\$ 2,269,595	\$ (407,976)	\$ –	\$ –	1,861,619

資産および負債における  
店頭デリバティブ合計

\$ 2,269,595 (407,976)

\* Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

\*\* Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

通貨略称

---

EUR	-	Euro
HKD	-	Hong Kong Dollar
IDR	-	Indonesian Rupiah
INR	-	Indian Rupee
JPY	-	Japanese Yen
SGD	-	Singapore Dollar
USD	-	United States Dollar



## マネー・プール マザーファンド

### 《第28期》決算日2023年7月14日

[計算期間：2023年1月17日～2023年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第28期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第28期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	純総資産額
		期騰	落中率				
	円		%	%	%	百万円	
24期(2021年7月14日)	10,040		△0.0	—	—	141	
25期(2022年1月14日)	10,040		0.0	—	—	52	
26期(2022年7月14日)	10,039		△0.0	—	—	48	
27期(2023年1月16日)	10,036		△0.0	—	—	47	
28期(2023年7月14日)	10,035		△0.0	—	—	141	

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券率	債先物比率	債券率
		騰	落中率				
(期首)	円		%	%	%	%	
2023年1月16日	10,036		—	—	—	—	
1月末	10,036		0.0	—	—	—	
2月末	10,036		0.0	—	—	—	
3月末	10,036		0.0	—	—	—	
4月末	10,036		0.0	—	—	—	
5月末	10,035		△0.0	—	—	—	
6月末	10,035		△0.0	—	—	—	
(期末)							
2023年7月14日	10,035		△0.0	—	—	—	

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

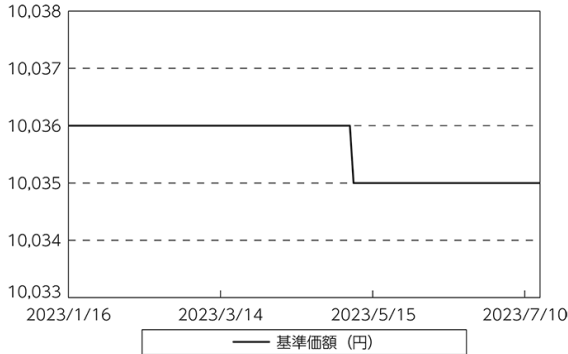
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.021%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## ○今後の運用方針

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年1月17日～2023年7月14日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2023年1月17日～2023年7月14日)

## その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 3,299,998	千円 3,199,998

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年1月17日～2023年7月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年7月14日現在)

## 国内その他有価証券

区 分	当 期	末
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 70.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2023年7月14日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 70.5
コール・ローン等、その他	41,871	29.5
投資信託財産総額	141,870	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月14日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	141,870,583
コール・ローン等	41,870,607
其他有価証券(評価額)	99,999,976
(B) 負債	73
未払解約金	46
未払利息	27
(C) 純資産総額(A-B)	141,870,510
元本	141,379,662
次期繰越損益金	490,848
(D) 受益権総口数	141,379,662口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,035円

<注記事項>

- ①期首元本額 46,862,606円  
 期中追加設定元本額 102,139,688円  
 期中一部解約元本額 7,622,632円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0035円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	126,218,465円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	5,154,901円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドX(年2回決算型)	2,250,924円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,898,016円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,592円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(1年決算型)	9,986円

○損益の状況 (2023年1月17日~2023年7月14日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,111
受取利息	265
支払利息	△ 10,376
(B) 当期損益金(A)	△ 10,111
(C) 前期繰越損益金	169,816
(D) 追加信託差損益金	357,984
(E) 解約差損益金	△ 26,841
(F) 計(B+C+D+E)	490,848
次期繰越損益金(F)	490,848

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	9,959円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	9,959円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)	4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)	4,979円
合計	141,379,662円

[お 知 ら せ]

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。